

## <Bコース>

【参加者】CL 加地幹夫、SL 佐野知里、大石 巖、杉山定弘、平田秀子、小川伸子  
中尾勝行、三輪広明、小泉洋三、川口晴代 計10名

### 【コースタイム】

ホテル花神楽 6:00 - 十勝岳温泉駐車場 7:40 …… 化物岩中腹休憩 9:02 ……  
上富良野岳 10:55 …… 上ホロカメットク山 11:25 …… 上ホロ避難小屋 11:45 ……  
十勝岳中腹 12:50 …… 十勝岳 13:30 …… 十勝岳避難小屋 16:25 …… 望岳台駐車場  
17:05 - カミホロ荘 17:30

### 【感想】

ホテルを出発し、途中A、Cグループと別れて十勝岳温泉登山口より登りはじめる。最初はゆっくりした広い登山道で登りやすいが、1時間ほど歩くと急登がはじまる。上富良野岳頂上手前は木製階段が300段ということだが、実際は、はじめに250段、頂上下で300段と相当厳しい登り階段でした。

上富良野岳(1893m)頂上より上ホロカメットク山(1920m)まで約25分、ゆっくりした登りで、右下に避難小屋を見ながら十勝岳へ進む途中で、Cグループと出会い、元気をもらう。十勝岳頂上下の登りは、ガレ場の厳しい登りで途中で休憩し、やっとの思いで十勝岳(2077m)頂上に着く。頂上からは360°の展望で、登りの厳しさをすっかり忘れて、もう一度来たいと思う。

食事後、望岳台を目指して下りはじめる。頂上下は火山岩のガレ場で、相当滑りやすく注意が必要でした。下りに下って、昭和火口を右手に見ながら十勝岳避難小屋に着き、やっと安心して歩ける所まで来たという感じでした。

小屋よりゆっくりした下りで、約40分で望岳台駐車場に無事下山して、バスで上ホロ荘に到着、長い1日が終わりました。



① 十勝岳温泉登山口にて



② 安政火口上部



③ 上富良野岳に向かってD尾根を進む



④ D尾根に残る雪渓



⑤ 上富良野岳山頂直下



⑥ 上富良野岳山頂



⑦ 上ホロカメットク山のお花畑



⑧ 上ホロカメットク山頂



⑨ 十勝岳への縦走路



⑩ 十勝岳直下



⑪ 十勝岳山頂



⑫ 十勝岳の肩からの急斜面



⑬ 望岳台

